

ISO 22006:2009

Quality management systems – Guidelines for the application of ISO 9001:2008 to crop production

品質マネジメントシステム – 作物生産のための ISO 9001:2008 の適用に関する指針

1. 規格の概要

作物生産における組織による、品質マネジメントシステムの確立及び管理における ISO 9001:2008 の使用及び適用のための指針を提供する。また、畜産物を除く様々な農産物生産を行う農業を対象としている。

2. 発行状況等

2005年8月に新業務項目提案が承認され、2009年12月に初版が発行された。

3. 規格の構成（仮訳）

まえがき

序文

1 適用範囲

2 引用規格

3 用語及び定義

4 品質マネジメントシステム

4.1 一般要求事項

4.2 文書化に関する要求事項

5 経営者の責任

5.1 経営者の義務

5.2 消費者への焦点

5.3 品質方針

5.4 計画

5.5 責任、権限及びコミュニケーション

5.6 マネジメントレビュー

6 資源マネジメント

6.1 資源の供給

6.2 人的資源

6.3 インフラストラクチャー

6.4 作業環境

7 製品実現

- 7.1 製品実現の計画
- 7.2 顧客関連プロセス
- 7.3 設計及び開発
- 7.4 購入
- 7.5 製品及びサービスの提供
- 7.6 監視設備及び測定装置の管理
- 8 測定、分析及び改善
 - 8.1 一般
 - 8.2 モニタリング及び測定
 - 8.3 不適合製品の管理
 - 8.4 データの分析
 - 8.5 改善

附属書A（参考）典型的な作物の生産過程及び二次過程

附属書B（参考）ISO 22000:2005 と ISO 22006:2009 の相互参照

附属書C（参考）ISO 14001:2004 と ISO 22006:2009 の対応

参考文献